

令和4年度

生産性向上支援訓練
オンライン オープンコース

オンライン開催

受講料
3,300円
(税込)

コース名称

DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入

コース番号 : 117-147

実施機関 : (一社) 日本経営協会

本訓練は、厚生労働省の人材開発支援策として実施しており、政府の新型コロナウイルス感染防止対策に係る基本的対処方針に則り、開催します。

日時

2022年9月29日(木) 9時30分～16時30分

※開始10分前までにミーティングに参加してください。

受講方法

Zoomによるオンライン講座

申込締切

2022年9月8日(木)

定員

12名 (最小催行人数6名)

対象者

中堅層・管理者層、DXの導入について学びたい方

コース内容

自社の業務変革を目指して、業務のシステム化に向け、自社のニーズに合致したシステムを企画するための知識を習得します。

<講師>

水口 淳一郎
(みなぐち じゅんいちろう)



中小企業診断士
情報処理技術者
(一社) 日本経営協会 講師

<経歴、得意分野等>

大手IT企業にて、AI関連のITソリューション部門に長年在籍、システム開発、新規顧客開拓などの経験を積む。顧客への親身な支援を得意とし、顧客訪問・説明会での豊富な指導経験を持つ。最近ではAIやRPAなどのソフトウェア業界全般に関する調査・執筆等も行っている。

オンライン研修受講準備と環境

- 最新版のZoomインストールおよびパソコンの環境設定を事前に完了してください。
- 安定した通信ができるインターネット回線で受講してください。
- カメラ、マイク、スピーカー付きパソコン (外付け可) で受講してください。

受講までの流れ

- 受講に必要なID・パスワードは、受講料の入金確認後に申込担当者へメールでお知らせします。
- テキストは訓練開催日の前日までに申込担当者へ郵送します。
- 訓練開催日は通知されたミーティングID・パスワードを使って10分前までにミーティングに参加してください。
- ミーティングに参加する際は受講申込書に記載の氏名で入室してください。

DX導入手法とデジタル技術の活用

- DX推進のためのデジタル技術の変遷
- DX導入手法を理解する
- デジタル化とは何か?

DX導入手順

- DX導入のはじめの一步
- DX導入のステップを学ぶ【演習あり】
- DX推進の困難と乗り越える対策

システム開発手法

- ニーズを具現化するデザイン思考とは【演習あり】
- 変化する要求に対応した開発手法

DX推進検証

- PoCを利用した検証
- DX推進指標や自己診断手法の活用

* 助成金を申請される場合の訓練コースの名称は、「生産性向上支援訓練(DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入)」と記入してください。
* 本コースを受講いただく際は、「同時双方向通信向上による生産性向上支援訓練利用規約」への同意が必要です。以下URLより利用規約をご確認ください。
<https://www.jeed.go.jp/js/jigyonushi/q2k4vk000000v87c-att/q2k4vk000003oj65.pdf>
* ZoomおよびZoom (ロゴ) は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

主催 : 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
東京支部 生産性向上人材育成支援センター

<ホームページ><https://www.jeed.go.jp/location/shibu/Tokyo/seisansei/index.html> <お問い合わせ先TEL>03-5638-2791

